

■■スクリーニング調査■■ (※ SQは「スクリーニング調査質問番号」の略)

SQ1	あなたの年代をお答えください。(単一回答)	
1	20歳代	
2	30歳代	
3	40歳代	
4	50歳代	

SQ2	あなたのお住まいはどちらですか。(単一回答)	
1	大阪市都島区	
2	大阪市福島区	
3	大阪市此花区	
4	大阪市西区	
5	大阪市港区	
6	大阪市大正区	
7	大阪市天王寺区	
8	大阪市浪速区	
9	大阪市西淀区	
10	大阪市東淀川区	
11	大阪市東成区	
12	大阪市生野区	
13	大阪市旭区	
14	大阪市城東区	
15	大阪市阿倍野区	
16	大阪市住吉区	
17	大阪市東住吉区	
18	大阪市西成区	
19	大阪市淀川区	
20	大阪市鶴見区	
21	大阪市住之江区	
22	大阪市平野区	
23	大阪市北区	
24	大阪市中央区	
25	大阪市以外	

SQ3	あなたの現在の職場(勤務地)はどちらですか。 ※複数の会社で働いている場合には、メインで働いている会社についてお答えください。(単一回答)	
1	大阪市都島区	
2	大阪市福島区	
3	大阪市此花区	
4	大阪市西区	
5	大阪市港区	
6	大阪市大正区	
7	大阪市天王寺区	
8	大阪市浪速区	
9	大阪市西淀区	
10	大阪市東淀川区	
11	大阪市東成区	
12	大阪市生野区	
13	大阪市旭区	
14	大阪市城東区	
15	大阪市阿倍野区	
16	大阪市住吉区	
17	大阪市東住吉区	
18	大阪市西成区	
19	大阪市淀川区	
20	大阪市鶴見区	
21	大阪市住之江区	
22	大阪市平野区	
23	大阪市北区	
24	大阪市中央区	
25	大阪市以外	
26	現在働いていない	

SQ4	あなたの職業を一つだけ選択してください。 ※複数の会社で働いている場合には、メインで働いている会社についてお答えください。(単一回答)	
1	民間企業の正社員	
2	公務員等の正職員	
3	契約社員	
4	嘱託職員	
5	派遣社員	
6	常勤のパート・アルバイト・非常勤職員	
7	自営業・自由業	
8	その他()	

SQ5	あなたは配偶者(事実婚のパートナーを含む)がおられますか？(単一回答)	
1	いる(事実婚含む)	
2	いない(未婚)	
3	離別した	
4	死別した	

Q5	あなたの職種を、ひとつだけ選択してください。(単一回答)	
1	営業・販売	
2	研究・開発・技術者	
3	総務・人事	
4	財務・経理	
5	企画・マーケティング	
6	広報・広告・デザイン	
7	事務職	
8	管理職	
9	会社経営・役員	
10	公務員・団体職員	
11	教職員	
12	専門職(医師・看護師・弁護士など)	
13	その他	

Q6	あなたの年収(賞与含む・税込)をひとつだけ選択してください。(単一回答)	
1	200万円未満	
2	200万円～300万円未満	
3	300万円～400万円未満	
4	400万円～500万円未満	
5	500万円～750万円未満	
6	750万円～1,000万円未満	
7	1,000万円以上	

Q7	あなたの最終学歴を、ひとつだけ選択してください。(単一回答)	
1	中学校卒業	
2	高等学校卒業	
3	各種学校・専門学校卒業	
4	短期大学・高等専門学校卒業	
5	大学卒業	
6	大学院卒業	
7	その他	

Q8	あなたが小学生の時、あなたの母親がほぼ1年以上続けて働いて収入を得ていたことがありますか。(いくつでも) (複数回答)	
1	常勤・自営で働いていた	
2	非常勤(パート、アルバイトなど)で働いていた	
3	働いていなかった	
4	母親がいなかった	

※既婚者のみ(SQ5=1)

Q9	配偶者(事実婚のパートナーを含む)の現在の職業を、ひとつだけ選択してください。(単一回答)	
1	民間企業の正社員	
2	公務員等の正職員	
3	契約社員	
4	嘱託職員	
5	派遣社員	
6	常勤のパート・アルバイト	
7	短時間勤務のパート・アルバイト・非常勤職員	
8	自営業・自由業	
9	家族従業者	
10	内職	
11	専業主婦(家事専業)	
12	学生	
13	その他	

※既婚者のみ(SQ5=1)

Q10	配偶者が「いる」と回答した方にお尋ねします。 現在、夫婦(パートナー)の家事・育児時間の合計を100とすると、あなたの家事・育児時間の割合はどれくらいですか。(単一回答)	
1	あなたが0%(まったくしていない)	
2	あなたが10%未満	
3	あなたが10%～20%未満	
4	あなたが20%～30%未満	
5	あなたが30%～40%未満	
6	あなたが40%～50%未満	
7	あなたが50%～60%未満	
8	あなたが60%～70%未満	
9	あなたが70%～80%未満	
10	あなたが80%～90%未満	
11	あなたが90%～100%未満	
12	あなたが100%(すべてしている)	
13	分からない	

Q11	あなたはお子さんがいますか。 いる場合は、同居しているお子さんのうち、一番年下の子どもの年齢についてお答えください。(いくつでも)(複数回答)	
1	同居の子どもがいる ⇒ 一番年下の子どもの年齢【 】歳	
2	別居の子どもがいる	
3	子どもはいない	

Q12	あなたが勤める会社全体の女性労働者のおおよその割合を教えてください。 ※「常勤のパート・アルバイト・非常勤職員」を含めてお答えください。(単一回答)	
1	0(いない)	
2	1割未満	
3	1割以上2割未満	
4	2割以上3割未満	
5	3割以上4割未満	
6	4割以上5割未満	
7	5割以上6割未満	
8	6割以上7割未満	
9	7割以上8割未満	
10	8割以上9割未満	
11	9割以上10割未満	
12	10割以上(全員)	

Q13	あなたが勤める会社全体の女性管理職(課長相当職以上)のおおよその割合を教えてください。(単一回答)	
1	0(いない)	
2	1割未満	
3	1割以上2割未満	
4	2割以上3割未満	
5	3割以上4割未満	
6	4割以上5割未満	
7	5割以上6割未満	
8	6割以上7割未満	
9	7割以上8割未満	
10	8割以上9割未満	
11	9割以上10割未満	
12	10割以上(全員)	

Q14	あなたが勤める会社では、次の制度や取組みがありますか。現状について、それぞれあてはまるものを選択してください。(単一回答)	1	2	3
		ある	ない	わからない
1	転勤免除(地域限定社員制度など)			
2	在宅勤務制度(週1日などの部分在宅勤務を含む)			
3	再雇用制度(退職者をパートなどで優先的に雇用する制度も含む)			
4	長時間労働の是正に関してトップの意思表示がある			
5	マニュアル整備等、業務の標準化や効率化の取組みをしている			
6	有給休暇取得の奨励			
7	半日単位や時間単位での有給休暇取得が可能			
8	ワークライフバランス促進に向けた方針や数値目標			
9	フレックスタイム制度			
10	育児のための短時間勤務制度			
11	育児休業者の職場復帰支援			
12	産前産後休暇あるいは育児休業の、法基準を上回る延長			
13	法基準を上回る子の看護休暇			
14	事業所内託児施設			
15	育児に関する経費の経済的援助(ベビーシッター費用助成など)			
16	育児休業からの早期復職支援(早期復職者に対する手当増額等)			
17	男性の育児休業の取りやすさへの工夫			
18	介護のための休暇制度・短時間勤務制度			
19	介護休業取得の奨励			
20	介護を理由とした残業免除や休日勤務の免除			
21	介護を理由とした勤務場所への配慮(転勤免除や仕事と介護の両立ができる範囲内での異動・転勤、本人の希望による異動・転勤など)			
22	女性活躍推進のためのプロジェクトなど推進体制の整備			
23	女性活躍推進に向けた行動計画の策定			
24	女性活躍推進に関してトップの意思表示			
25	経営方針、中期経営方針等における女性活躍推進の明示			
26	女性社員の管理職への積極登用			
27	女性のキャリア促進に向けた数値目標(女性管理職比率、役員比率等)			
28	ロールモデルとなる女性社員の提示・周知			
29	女性向けのキャリア研修・メンター制度等			
30	女性のキャリア促進に関する管理職対象の研修			

Q15	あなたの1ヶ月あたりの平均残業時間はどのくらいですか。(単一回答)		
1	5時間未満		
2	5時間～10時間未満		
3	10時間～20時間未満		
4	20時間～30時間未満		
5	30時間～45時間未満		
6	45時間～60時間未満		
7	60時間～80時間未満		
8	80時間以上(具体的に【 】時間)		

Q16	あなたが残業する理由についてお聞かせください。(単一回答)	1	2	3	4	5
		そう思う	ある程度 そう思う	あまりそう 思わない	そう思わ ない	あてはまら ない
1	仕事量が多くて就業時間内に仕事が終わらないから					
2	給料が低いから(残業代をあてにしている)					
3	周りの社員が残っているために帰りにくい					
4	家に帰っても、特にすることがない					
5	残業はしていないが、家に仕事を持ち帰っている					

Q17	あなたは現在の職場の雰囲気についてどのように思われますか。(単一回答)	1	2	3	4
		そう思う	ある程度 そう思う	あまりそう 思わない	そう思わ ない
1	女性を積極的に活用・登用している				
2	性別にかかわらず人材を育成している				
3	女性の配置は定型的な仕事に限られている				
4	残業・休日出勤が人事評価につながっている				
5	セクハラやいじめなど、従業員が被害を受けた場合の対応策を周知し、迅速・厳正に対応している				
6	自社の育児支援制度などの仕事と家庭の両立支援を従業員に周知している				
7	結婚・出産後も職場を辞めることなく働くように求めている				
8	育児中の女性も職場の戦力として能力の発揮に期待している				
9	男性にも育児休業を積極的に取得するように勧めている				
10	職場(上司や同僚)に従業員の家庭責任について理解するよう求めている				
11	職場(上司や同僚)に育児に係る休業や短時間勤務について協力するよう求めている				
12	全体として残業の多い職場である				
13	就業時間を過ぎても、帰りにくい雰囲気がある				
14	突発的業務がしばしばある				
15	所定の時間内に仕事を終わようとする雰囲気がある				
16	職場には、同僚同士で仕事のノウハウを教えあう(助け合う)雰囲気がある				
17	職場のメンバーの仕事を代わることが出来る人が職場にいる				

Q18	あなたの会社の男女の離職率について、どのような印象がありますか。(単一回答)	1	2	3	4
		そう思う	ある程度そ う思う	あまりそう思 わない	そう思わな い
1	男性の離職率は低い				
2	介護を機に離職する男性がいる				
3	女性の離職率は低い				
4	結婚を機に離職する女性がいる				
5	妊娠・出産を機に離職する女性がいる				
6	子どもが小学生になり離職する女性がいる				
7	介護を機に離職する女性がいる				

Q19	自分の妻・パートナーの働き方について、あなたはどのようにお考えですか。 独身の場合、妻・パートナーがいると仮定して、お答えください。(単一回答)	1	2	3	4
		そう思う	ある程度 そう思う	あまりそう 思わない	そう思わ ない
1	経済的に自立できる職業についてほしい				
2	子どもができて、ずっと仕事を続けてほしい				
3	子どもが生まれたら一旦退職し、子育て終了後にフルタイムで働いてほしい				
4	子どもが小学生以下でも、管理職として活躍してほしい				
5	管理職にはならないでほしい				
6	キャリアアップにつながるなら、転居を伴う転勤を引き受けてほしい				
7	本人の自由にしてほしい				
8	子育て中も繁忙期は残業もやむを得ない				
9	できるだけ収入の多い仕事についてほしい				
10	会社内で重要な地位にある場合は、その地位にある間、妊娠出産は控えてほしい				

Q20	一般的に女性が働くことについて、あなたはどのようにお考えですか。 職場の女性の部下や女性の同僚を想定してお答えください。	1	2	3	4
		そう思う	ある程度 そう思う	あまりそう 思わない	そう思わ ない
1	経済的に自立できる職業につくほうがいい				
2	子どもができて、ずっと仕事を続けるほうがいい				
3	子どもが生まれたら一旦退職し、子育て終了後にフルタイムで働くほうがいい				
4	子どもが小学生以下でも、管理職として活躍するほうがいい				
5	管理職にはならないほうがいい				
6	キャリアアップにつながるなら、転居を伴う転勤を引き受けたほうがいい				
7	本人の自由にするほうがいい				
8	子育て中も繁忙期は残業もやむを得ない				
9	できるだけ収入の多い仕事につくほうがいい				
10	会社内で重要な地位にある場合は、その地位にある間、妊娠出産は控えるほうがよい				

Q21	一般的に、女性の職場での働きぶりや特性について、あなたはどのようにお考えですか。 職場の女性の部下や女性の同僚を想定してお答えください。(単一回答)	1	2	3	4
		そう思う	ある程度 そう思う	あまりそう 思わない	そう思わ ない
1	積極的に仕事に取り組んでいる				
2	責任感を持って仕事に取り組んでいる				
3	仕事が正確である				
4	仕事が速い				
5	仕事に関する知識が豊富にある				
6	協力、協調性を持って仕事をする				
7	リーダーシップ(統率力)がある				
8	向上心を持って仕事に取り組んでいる				
9	理解、判断力が優れている				
10	計画性を持って仕事に取り組んでいる				
11	冷静・客観的に仕事に取り組んでいる				
12	忍耐がよく仕事に取り組んでいる				
13	コミュニケーション力が高い				
14	柔軟性・応用力がある				
15	共感性がある				

Q22	一般的に、男性の職場での働きぶりや特性について、あなたはどうお考えですか。 職場の男性の部下や男性の同僚を想定してお答えください。(単一回答)	1	2	3	4
		そう思う	ある程度 そう思う	あまりそう 思わない	そう思わ ない
1	積極的に仕事に取り組んでいる				
2	責任感を持って仕事に取り組んでいる				
3	仕事が正確である				
4	仕事が速い				
5	仕事に関する知識が豊富にある				
6	協力、協調性を持って仕事をする				
7	リーダーシップ(統率力)がある				
8	向上心を持って仕事に取り組んでいる				
9	理解、判断力が優れている				
10	計画性を持って仕事に取り組んでいる				
11	冷静・客観的に仕事に取り組んでいる				
12	忍耐がよく仕事に取り組んでいる				
13	コミュニケーション力が高い				
14	柔軟性・応用力がある				
15	共感性がある				

Q23	部下の育成についてお伺いします。 現在部下がいない方は、部下がいると仮定してお答えください。(単一回答)	1	2	3	4
		そう思う	ある程度 そう思う	あまりそう 思わない	そう思わ ない
1	体力を考えて男性よりも女性の仕事量に配慮する				
2	育児中の女性には困難な仕事をさせないように配慮する				
3	育児中の女性には責任の重い仕事をさせないように配慮する				
4	女性部下がどこまで仕事をやりたいのかわからない				
5	男性部下には厳しく指導したり、叱ったりするが、女性部下にはあまりしない				
6	男性部下に、管理職昇進への意欲を持つように働きかける				
7	女性部下に、管理職昇進への意欲を持つように働きかける				
8	どちらかといえば、男性部下への期待の方が大きい				
9	どちらかといえば、男性部下により困難な仕事を与える				
10	特に性別による配慮はしない				

Q28	育児休業についてのあなたの考えをお聞かせください。(単一回答)	1	2	3	4
		そう思う	ある程度 そう思う	あまりそう 思わない	そう思わ ない
1	育児休業を取ると出世(昇進・昇給)に悪影響があると思う				
2	男性が育児休業を取得することは、取引先との関係を考えると難しい				
3	自分が育児休業を取得しようとしたら、自分や妻の両親の反対があると思う				
4	自分が育児休業を取得しようとしたら、妻の反対があると思う				
5	育児休業を取ると、仕事から離れている期間に、同僚との仕事の能力に差がつくと思う				

Q29	あなた自身の働き方についてお伺いします。それぞれについて、あてはまるものを選択してください。(単一回答)	1	2	3	4
		そう思う	ある程度 そう思う	あまりそう 思わない	そう思わ ない
1	チームを組んで働くことが多い				
2	一人で完結する仕事が多い				
3	1日の作業量やスケジュールを自分で決めることができる				
4	深夜(午後10時～午前5時)に就業することがある				
5	締切や納期に追われてスケジュールに余裕がない				
6	勤務時間外に電話・メール等で仕事関係の連絡を取ることが多い				
7	職場全体の仕事のやり方に自分の意見を反映することができる				
8	突発的業務が発生することが多い				
9	終業時間に帰りにくい				
10	残業・休日出勤が多い				

※項目1-3:既婚者のみ(SQ5=1)、項目4:同居の子どもがいる人のみ(Q11=1)

Q30	コミュニケーションのあり方についてお伺いします。 それぞれについて、あてはまるものを選択してください。また、該当する相手(上司・同僚)などがいない場合は「あてはまらない」をチェックしてください。(単一回答)	1	2	3	4	5
		そう思う	ある程度 そう思う	あまりそう 思わない	そう思わ ない	あてはまら ない
1	妻と(自分の)仕事・職場のことについて、十分に話している					
2	妻と妻の仕事・職場のことについて、十分に話している					
3	妻と子育てについて、十分に話している					
4	子どもと話す時間が十分にとれている					
5	仕事が上手いかいないときに相談できる女性の上司がいる					
6	仕事が上手いかいないときに相談できる男性の上司がいる					
7	仕事が上手いかいないときに相談できる女性の同僚がいる					
8	仕事が上手いかいないときに相談できる男性の同僚がいる					
9	仕事でチームを組む時は、男女混合チームの方がやりやすい					
10	仕事でチームを組む時は、同性ばかりのチームの方がやりやすい					
11	あなたの上司はあなたの業務が上手く進むように支援してくれる					
12	あなたの上司とあなたはコミュニケーションが取れている					
13	あなたの上司はあなたの業務の面倒を最後までみる					
14	あなたの上司は部下のワークライフバランスの実現に理解がある					
15	あなたの上司は女性活躍推進に積極的だ					
16	就業時間外に、仕事に関係のある勉強会やセミナーに参加することがある					
17	就業時間外に、趣味やボランティア、地域の活動等に参加することがある					
18	悩みごとを相談できる友人(女性)がいる					
19	悩みごとを相談できる友人(男性)がいる					

Q31	ワークライフバランスや女性活躍推進施策についてのあなたの考えをお聞かせください。 (単一回答)	1	2	3	4
		そう思う	ある程度 そう思う	あまりそう 思わない	そう思わ ない
1	女性の従業員が育児休業や短時間勤務制度などのワークライフバランスの制度を利用するのは、働く者として当然の権利である				
2	男性の従業員が育児休業や短時間勤務制度などのワークライフバランスの制度を利用するのは、働く者としての当然の権利である				
3	同僚が育児休業を取得したことによって、自分や他の社員への業務負担が増える				
4	重要な職務に従事している女性は、短時間勤務制度などの利用を控えるべきだ				
5	女性活躍推進の取組みにより、特定の人が必要以上に優遇されている				
6	女性活躍推進は、少子高齢化の中、就労人口の維持という面から不可欠な取組みだ				
7	女性活躍推進をすすめると、企業の競争力が高まる				
8	女性の視点が入ることで、商品開発等イノベーション創出につながる				
9	優秀な女性管理職が増えれば、生産性や売り上げの向上につながる				
10	女性活躍推進施策の取組みを進めることで、社内に不公平感や軋轢が生まれる				

Q32	次の項目について、あなたの満足度をお答えください。(単一回答)	1	2	3	4
		とても満足	やや満足	やや不満	とても不満
1	経済的なゆとり				
2	時間的なゆとり				
3	精神的なゆとり				
4	余暇・レジャー・趣味				
5	現在の仕事全般				
6	自分の健康				
7	現在の生活全般				
8	生活の将来性				
9	家族との関係性				
10	ワークライフバランスの実現(仕事に割く時間と生活に割く時間のバランス)				

Q33	女性が活躍する社会の実現に向けて、あなたが必要だと考えることはなんですか。(単一回答)	1	2	3	4
		そう思う	ある程度 そう思う	あまりそう 思わない	そう思わ ない
1	女性の積極的な採用				
2	女性の積極的な管理職登用				
3	女性の継続就労支援				
4	育児との両立を支援する制度の充実				
5	介護との両立を支援する制度の充実				
6	長時間労働の是正				
7	男性の働き方改革				
8	活躍する女性のロールモデルの提示				
9	管理職を対象とした研修				
10	職場や家庭、プライベートでのコミュニケーションの充実				

Q34	女性の会社での活躍を阻害する要因として思いつくものを、具体的に教えてください(自由記述)

Q35	子どもがいる方にお伺いします。子どもがいる場合、仕事との両立や、子育ての環境整備について、負担になっていること、困っていることがあれば、具体的に教えてください。(自由記述)